

第 62 回 令和 7 年 7 月 11 日 (金)

いよいよ今日から野球部の夏の大会が始まります。幸い熱中症の不安も少なそうな天候ですが、それでも応援の方を含め、水分補給は十分にしてください。今日は感情と科学の境目とは？

みなさんはマイナンバーカードをもう持っていますか？いまは保険証がマイナンバーカードに代わっていますし、いずれ運転免許証としても使用できるようになります。

マイナンバーカードを良く見ると、一番下に「臓器提供意思」の欄があることを知っていますか？私はそこに〇をつけて署名をしていますが、これは任意であり空欄でもまったく問題ありません。

人間の身体はポイントオブノーリターン（これ以上進むと引き返せない点）があります。脳死がそれにあたり、人工呼吸器で心臓が動き呼吸をしても生き返ることはないとされています。

臓器移植にはこの段階が必要なため、その時点で本人と家族の承諾があれば移植が可能になります。もちろん本人は意思表示できませんからそのためにマイナンバーカードなどであらかじめ意思表示するわけです。

そのときになったら怖くないかなと、私も思わないわけではありません。自分がそうなったときにどのような感情になるのか、そもそも感情が残っているのかわかりませんし、そこから戻った人はいないので聞くわけにもいきません。

科学的には脳死の時点で個人から切り離されるということだと思いますが、感情的には少し怖い気もします。これは人間として仕方がないことだと思います。

私自身、なぜ臓器提供意思カードに〇をするのか、深く考えないと答えは出てきません。誰かを助けたいのか、自分の一部に生き残ってほしいのか、〇をしている自分に満足したいのか。

私はタバコを吸ったことはないし、お酒もあまり飲みません。別に健康に気を付けているわけではないから食生活など自慢できるものではありませんが、それでも健康診断で肺活量とか褒められると少しうれしいです。

せっかくここまで大事にしてきたから、使えるものは次の人に託したいというのが一番近い気持ちかもしれません。大切なコレクションを譲るようなものでしょうか。

このようなことを考えるのを嫌う人もいます。でも誰かの命に関わる大事なことだと思います。大切なのは〇をすることではなくて、たまに考えてみることだと思います。そのうえで〇をつけないことはまったく悪いことではありません。自分を大切にしている感情もまた大事なものですから。